





※専門技術者は対象者を限定していますので、原則として、対象となる方に文書で、ご案内いたしております。なお、一般募集を行う研修があります。募集を行う研修についてはホームページ等で詳細を案内します。なお、研修日時や内容等は、変更または中止になる場合があります。詳しくは下記問合せ先へお問い合わせください。


研修No.1	木造建築耐震セミナー「木造建築の許容応力度計算演習」	
内容	「木造建築の構造検討は難しい」と感じている建築実務者は非常に多いと思います。本研修では、モデルプランを通して、木造建築の許容応力度計算を手計算で演習します。 ※「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017年版)」(日本住宅・木材技術センター)を御準備してください。	
開催日時	2019年5月10日(金)、6月7日(金)、7月5日(金)、8月2日(金)、10月4日(金)、11月1日(金)、12月6日(金)、2020年1月10日(金)、2月7日(金) ※各回 18時00分～21時00分	
定員	15名(先着)	
開催場所	森林文化アカデミー内(美濃市)	
対象者	設計士、工務店、大工などの建築実務者、公共団体などの建築担当者	
申込締切	2019年4月26日(金) ※締切過ぎても定員に欠員がある場合は受講できる可能性があります。詳しくは小原(kohara@forest.ac.jp)までお問い合わせください。	研修の様子
研修No.2	木造建築セミナー「これからの木造建築構造を考える」	
内容	木造建築構造の現状について情報共有し、これからの木造建築構造のあり方について考えることを目的とする2部構成の研修です。 第1部は、各回ごとに招聘する「木造建築や木材に関わるパネラー」にトピックに関する話題提供をして頂きます。第2部は意見交換会を行います。 2019年度 これからの木造建築構造を考える 第1回(6/8午前)と第2回(6/8午後)の内容は連続します。第3回～第6回の内容は各回独立しています。 ※2018年度の例 ①『韓国における木造軸組構法の普及について』キム ビョンフン 氏(GEグループ 代表取締役)、②『CLT/パネル工法の構造設計の実務』渡邊須美樹 氏(株式会社木構堂 代表取締役)、③『木造建築病理学に基づく木造建築の改修について』中島昭之 氏(一般社団法人インク 代表)、④『郡上八幡空き家プロジェクト』武藤隆晴 氏(一般社団法人郡上八幡産業振興公社 専務理事)、⑤『地域に根差した木造建築設計』大石佳知 氏(アーキ・キューブ 代表取締役)、⑥『木質ラーメン構造の開発について』瀧本実 氏(有限会社ライン工業 代表取締役)	
開催日時	2019年6月8日(土)、7月13日(土)、8月31日(土) ※各回 9時30分～12時30分、13時30分～16時30分	
定員	15名(先着)	
開催場所	森林文化アカデミー内(美濃市)	
対象者	設計士、工務店、大工などの建築実務者、公共団体などの建築担当者	
申込締切	2019年5月24日(金) ※締切過ぎても定員に欠員がある場合は受講できる可能性があります。詳しくは小原(kohara@forest.ac.jp)までお問い合わせください。	研修の様子
研修No.3	「木造建築構造性能検討ツール演習」	
内容	本研修では、パソコンを利用して、木造建築の性能を検討する演習を行います。パソコンを利用することで、木造建築の性能検討を比較的容易にできるようになることが目的です。今年度は全7回を通じて、WallStatStudioを利用した解析を行います。後半では、参加者各自のプランを入力して解析を行い、最終回の公表会にてその報告をしていただきます。 ※エクセルの動くノートパソコンなどを御準備してください。 ※2018年度の例 ①SWS地盤調査データ処理ツール、②N値計算ツール、③耐震診断(精密診断法・保有水平耐力診断法)ツール、④岐阜県産スギ横架材スパン表の使い方(スパン表冊子を利用しますので持参してください。)、⑤時刻経応答計算ツール(但し、エクセルではありません。)、⑥WallStatの使い方(ダウンロードを済ませておいてください。)	
開催日時	2019年5月4日(土)、5月25日(土)、6月15日(土)、6月29日(土)、7月27日(土)、8月17日(土)、9月14日(土) ※各回 9時30分～16時30分 尚、本研修関連内容とテーマとして、6月8日(土)に「研修No.2 これからの木造建築構造を考える(第1回、第2回)」内に開講します。別研修内での実施ですが、この日は是非御参加ください。	
定員	15名(先着)	
開催場所	森林文化アカデミー内(美濃市)	
対象者	設計士、工務店、大工などの建築実務者、公共団体などの建築担当者などのうち、木造建築の構造に関して中級者とします。	
申込締切	2019年4月19日(金) ※締切過ぎても定員に欠員がある場合は受講できる可能性があります。詳しくは小原(kohara@forest.ac.jp)までお問い合わせください。	研修の様子
研修No.4	自立循環型住宅への設計講習(温暖地版・新築編)～エネルギー消費50%削減を目指す住宅設計～	
内容	エネルギー消費50%削減を目指す住宅設計のノウハウが詰まった「自立循環型住宅への設計ガイドライン(温暖地版・新築版)」の解説を行います。 実務に役立つ実践的な評価や省エネルギー基準の原点が学べます。 初回時に、ガイドラインを概観し、その後3日間で各要素技術をじっくりと学んでいきます。 ※「自立循環型住宅への設計ガイドライン 温暖地版(緑本)」を御準備してください。	
開催日時	2019年7月6日(土)、8月10日(土)、9月7日(土)、10月5日(土) ※各回 10時00分～16時30分	
定員	15名(抽選)	
開催場所	森林文化アカデミー内(美濃市)	
対象者	建築実務者(設計士、工務店、大工、地方公共団体など)	
申込締切	2019年6月14日(金)	研修の様子

研修No.5	自立循環型住宅への設計講習(改修編)～エネルギー消費50%削減を目指す住宅設計～	
内容	エネルギー消費50%削減を目指す住宅設計のノウハウが詰まった「自立循環型住宅への設計ガイドライン(改修版)」の解説を行います。改修時の注意すべき考え方や、改修時の省エネルギー技術など、実践に即した内容で、進めます。 ※「自立循環型住宅への設計ガイドライン 改修版(オレンジ本)」を御準備してください。	
開催日時	2019年11月2日(土)、12月7日(土)、2020年1月11日(土) ※各回 10時00分～16時30分	
定員	15名(抽選)	
開催場所	森林文化アカデミー内(美濃市)	
対象者	建築実務者(設計士、工務店、大工、地方公共団体など)	
申込締切	2019年6月14日(金)	研修の様子

研修No.6	広葉樹の森づくり～広葉樹材の有効活用に向けた、広葉樹の森づくりに的確な対応できる人材養成～	
内容	広葉樹林の利用目的は多様で、パルプ材から建築・家具用材などの高級材まで価値の見極めや手入れ方法にはスギ、ヒノキ等と異なる専門性が求められます。そこで、広葉樹の森づくりに関する専門の講座を設け、地域の森林状況、木材の需要状況などを見極め的確に対応できる人材を養成することが目的の講座です。	
開催日時	2019年8月22日(木)、9月19日(木)、10月17日(木)、12月19日(木) 10時00分～15時00分(第1回のみ 9時00分～16時30分)	
定員	10名(先着)	
開催場所	森林文化アカデミー内(美濃市)、その他県内現地	
対象者	広葉樹の森づくりに関する知識の習得に意欲のある森林施業関係者(行政機関の熟練者を含む)	
申込・問合せ先	森林文化アカデミー 森林技術開発・支援センター 田口 TEL: 0575-35-2535	研修の様子
申込締切	2019年5月31日(金)	

研修No.7	樹上作業のためのアーボリストトレーニング「BAT-1・BAT-2・BAT-3A」	
内容	樹上作業には様々な危険が伴います。一般に特殊伐採と呼ばれる業務は、危険や安全が軽視される結果、事故率も高いのが現状です。本研修はツリークライミング技術を駆使して、安全な樹上作業と先手技術の基本を学ぶベーシックアーボリストのレベル1、レベル2、レベル3Aを習得するものです。	
開催日時	2019年9月19日(木) 8時30分～22日(日) 19時00分	
定員	BAT-1 8名、BAT-2・BAT-3A 6名(先着)	
開催場所	森林文化アカデミー内(美濃市)	
対象者	森林組合・林業事業者・造園の現場経験者またはベーシックツリークライマー取得者	
申込・問合せ先	きのぼり屋 TEL&FAX: 0587-74-0454 メール: mya@trees.jp	研修の様子
申込締切	2019年9月6日(金)	

研修No.8	林業×ITハッカソン@岐阜	
内容	林業に携わる人とIT技術者が集まり、これからの林業に必要なIT技術についてのアイデアを出しまくります！そして出たアイデアを元にIT技術者たちがその場で開発を行います。2日間かけてアイデア出しから開発まで、まるでマラソンのごとく走り抜けます！初日のアイデア出しのみの参加でも大歓迎です。 ※ハッカソンに参加される方はノートパソコンなどを御準備してください。	
開催日時	2019年9月28日(土)～29日(日)	
定員	20名(先着)	
開催場所	森林文化アカデミー内(美濃市)	
対象者	IT技術者・有識者、林業事業者(法人、個人問わず)、林業の未来に興味がある人誰でも	
申込・問合せ先	森林文化アカデミー講師 杉本 和也 TEL: 0575-35-3871 メール: sugimoto@forest.ac.jp	研修の様子
申込締切	2019年9月13日(金)	

研修No.9	林地の集約化及び事業者の経営シミュレーション	
内容	林業に関わる事業者には専門林業家や素材生産事業者などいろいろなパターンがあるが、以下の重要テーマを取り上げて、ビジネスゲームのスタイルを用いて学んでいく。 1. 小規模な森林所有者をいかに取りまとめて林地を集約化するのか。 2. 人、機械、お金という経営資源を使って、いかに事業者を運営していくのか。	
開催日時	未定(1泊2日)	
定員	20名(先着)	
開催場所	森林文化アカデミー内(美濃市)	
対象者	林業事業者でプランナー業務を行う方、市町村や県の林務職員など	
申込・問合せ先	森林文化アカデミー講師 杉本 和也 メール: sugimoto@forest.ac.jp	研修の様子
申込締切	※詳細が決まり次第、募集受付いたします。	

■ 申し込みについて
 専門技術者研修は対象者を限定していますので、原則として、対象となる方に文書で、ご案内いたしております。
 お申し込みを受けとった連絡は、お知らせいたしておりませんので何卒ご了承ください。
 なお、一般の方でも定員に満たない場合で、研修主任の承諾がある場合は、受講できることがあります(基本的な専門用語を知っている方、専門知識を有している方に限ります)。
 申込みの受付については、開催日の一ヶ月くらい前に、下記連絡先へご確認ください。
 ■お問合せ窓口
 〒501-3714 岐阜県美濃市曾代88 岐阜県立森林文化アカデミー
 TEL:0575-35-2535 FAX:0575-35-2529
 メールでのお問い合わせはこちらから → info@forest.ac.jp